



福井県は全国トップレベルの教育県ですが、

女子高生の理系進学率が低い【工学部女性進学比率 東京20% 大阪16% 福井11%】

高校生の進路の決めてとなったイベントがない

ただし、すべての高校生にタブレットを活用できる環境があります。

(生徒1人に1台のタブレット(Chromebook)を配備)

→ この環境を活かし**情報分野を入口**に、理系分野に関心を持たせます。

寄付金の使途

● デジタル教育から入る 次世代理系人材育成プロジェクト 高校生次世代理系人材育成事業

1 集合型でプログラミングや統計・データ活用の手法を習得支援

〔対象〕 全日制高校24校の内、

SSH校※(4)と理数科の高校(2)の高校1年の女子生徒 50人

※SSH：スーパーサイエンスハイスクール

〔内容〕 オンライン学習と対面学習

2 生徒一人ひとりの研究活動やアプリ開発を応援

〔支援規模〕 10グループに10万円程度

〔内容例〕 研究者・技術者からの助言

研究活動のために実験器具やその他の備品購入を支援



企業様へのお願い

みなさまの念(おも)いが

「ふくい」の高校生を育て 地域の未来を創る！地域の高校生が挑戦し夢を叶える。

福井の子どもたちに都市部の子と同じ経験をさせて、

進路選択を拓げる人材育成プロジェクトに皆様の応援をお待ちしております。

この事業にご寄付いただいた場合

理数関連大会（県主催）に応援企業として掲載させていただきます

理数グランプリ

参加者 高校生 500人

マスコミあり

ふくいサイエンスフェスタ

参加者 小・中・高校生 500人

マスコミあり